

## 2. 修学上の情報等

(4) 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準(必修・選択・自由科目目別の必要単位修得数及び取得可能学位)

(2017年5月1日現在)

### 成績評価について

- 成績は、試験・論文・レポート・平常の成績を総合して行う。  
評価は、優・良・可・不合格の4段階とし、100点満点の得点を次のように区分する。  
優・・・100～80、良・・・79～70、可・・・69～60、不合格・・・59点以下。
- 単位認定は各科目とも原則として、半期ごとに行う。(但し、シラバス履修条件に注意すること。)
- 再試験の成績は、最高点を80点とする。追試験は最高点を100点とする。

本学は臨床教育学部 教育学科・児童教育学科の2学科と経営教育学部経営教育学科で構成されている。

各学科の授業科目は基礎教養科目、外国語科目、保健体育科目、専門教養科目からなっている。卒業に必要な単位およびその内容は次の一覧表のとおりとである。

### ○卒業要件区分および単位数一覧表(数字は単位数)・取得可能学位

区分	臨床教育学部		経営教育学部
	教育学科	児童教育学科	経営教育学科
基礎教養科目	必修	—	4
	選択	12	8
	小計	12	12
外国語科目	英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、韓国朝鮮語	6	6
保健体育科目	健康スポーツ科学概論	2	2
専門教養科目	必修	24	20
	選択	80	84
	小計	104	104
総計	124	124	124
取得可能学位	学士(教育学)	学士(教育学)	学士(教育学)

※2013年4月臨床教育学部国際コミュニケーション教育科募集停止(教育学科・国際教養学コースへ統合)